

# コンテナ苗の普及に向けた現地検討会資料 岡山県新見市 三光山・三室国有林 「コンテナ苗植栽試験地」における実証結果



平成28年10月14日  
林野庁近畿中国森林管理局  
森林技術・支援センター

## ○これまでの試験でわかったこと

1. ヒノキコンテナ苗と普通苗の活着率・生長量について
2. 下刈の有無による生残率・生長量について
3. 下層植生の生長の特徴について
  - ・ヒノキ植栽木とクマイチゴの樹高生長の推移
  - ・ヒノキ植栽木とクマイチゴ生育状況
4. これから低コスト造林を行うために！

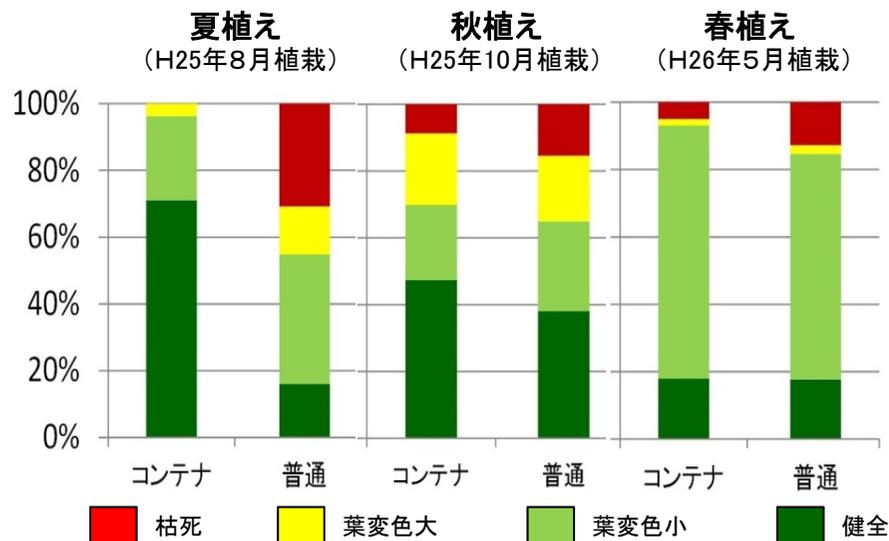
# 1. ヒノキコンテナ苗と普通苗との活着率・生長量 (H2508植栽→H2809堀取り)

活着率: コンテナ苗 > 普通苗

生長量: コンテナ苗 ≒ 普通苗

季節別コンテナ苗と普通苗の植栽試験

コンテナ苗と普通苗の活着率の比較試験



出典: 岡山森林管理署 三室国有林コンテナ苗等の植栽試験地(平成26年10月調査)



## 2. 下刈の有無による苗木の生残率・生長量比較 (三光山国有林 伐採から2~3年経過後植栽)

生残率: 毎年下刈 ≒ 隔年下刈り > 無下刈  
 生長量(樹高): (毎年下刈 > 隔年下刈り) ≒ 無下刈  
 生長量(根元径): 毎年下刈 > 隔年下刈り > 無下刈

(H2508植栽  
→H2809掘取り)

枝張り  
(葉の量)

枝の枯れ  
上がり



>

<



>

<

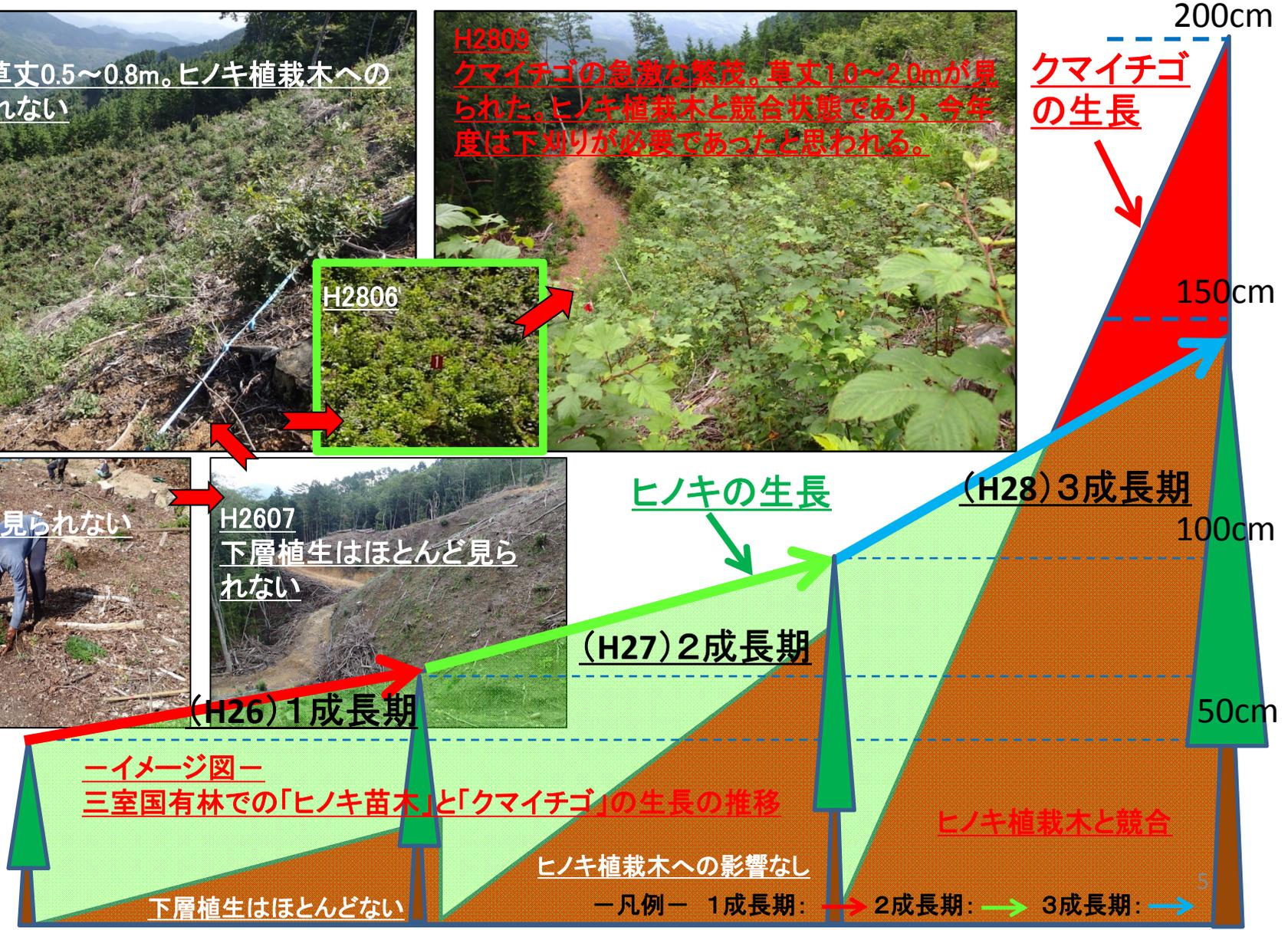


# 3. ヒノキ植栽木とクマイチゴの樹高生長の推移

三室国有林 H2508伐採直後植栽 下刈無し(H26×H27×H28×)



(植栽高)  
H2508  
伐採直後  
植栽



# ヒノキ植栽木とクマイチゴ生育状況

三室国有林 H2508伐採直後植栽 下刈無し(H26×H27×H28×)



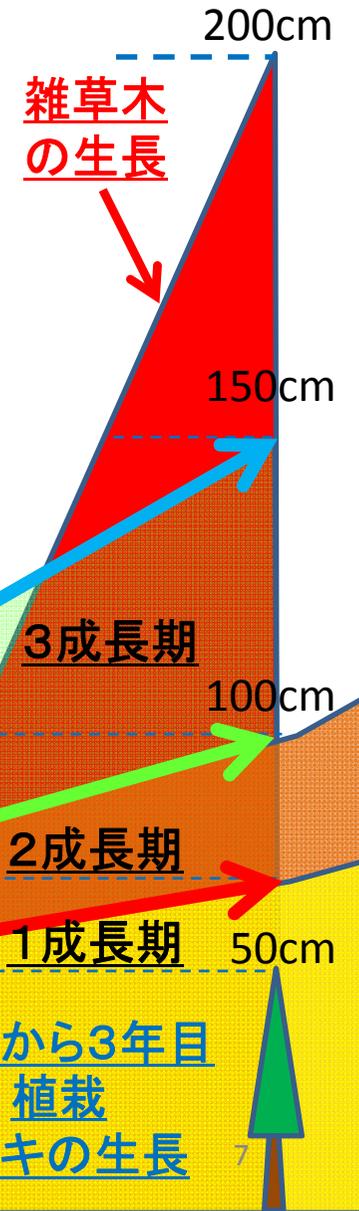
H2809掘り取り



# 4. これから低コスト造林を行うために！

**伐採後、早期に植栽**することで、雑草と競合する期間を短縮でき、下刈回数を減らせる可能性。

植栽を遅らせることは、余分な作業（地拵え、草刈り等）が発生することも考えられます。



## ーイメージ図ー

伐採から植栽までの期間。植栽木と雑草木の生長の推移  
植栽が遅れると、競合する相手(植生)も多く、期間も長くなる  
恐れがある

ー凡例ー 1成長期: → 2成長期: → 3成長期: →



# おわりに

岡山県新見市三光山国有林  
スギ・ヒノキ一斉林伐採跡地  
伐採から5～6年目  
ミヤコザサ: 高さ30～90cm



岡山県新見市三室国有林  
スギ・ヒノキ一斉林伐採跡地  
伐採から3年  
クマイチゴ: 高さ100～200cm



岡山県新見市三光山国有林  
スギ・ヒノキ一斉林伐採跡地  
伐採から5～6年目  
植栽したヒノキに巻き付く「サルトリイバラ」



岡山県加賀郡吉備中央町  
加茂山国有林ヒノキ一斉林伐採跡地。伐採から1年。  
アカメガシワ: 高さ30～100cm  
落葉・高木(5～15m)。種子は高温にさらされると発芽しやすくなるという特徴がある



**地域の植生を踏まえて、下刈実施の時期や回数を検討する必要がある！**